

令和4年7月29日

学生のみなさんへ

日本医療科学大学
学長 **新藤 博明**

夏休みを迎えるにあたって

令和4年度前期も授業が終了し、定期試験の時期となりました。長引くコロナ禍において、これまで本学としては皆さんの安心安全を念頭に様々な対策を講じて参りましたが、それでも学生の皆さんは、日々の学修と生活に不便を感じ苦心され過ごされてきたことと思います。

コロナウイルスの感染拡大は、第7波に入り国内の新規感染者数は過去最多を記録し今もなお感染拡大が続いています。東京都は警戒レベルを最高位に引き上げるなど警戒を強めています。本学においても間もなく開催予定の感染防止対策会議においてNIMSアラートを一段階引き上げる予定です。

そのような中で夏休みに帰省される方もいらっしゃると思います。自らを守るためにも、「感染しない意識」を持つことと繰り返しになりますが、「手洗い・消毒、マスク着用、三密回避と換気」といった基本的な感染予防対策を引き続き行うよう努めてください。特に飲食については最少人数に止め黙食の徹底等、今一度慎重な対応をお願いいたします。加えて、ワクチン接種も有効な感染防止策です。公的機関の情報をもとに、皆さん自身でよく検討し判断をしてください。

現在、日本政府は社会経済活動の推進と感染予防の強化という方針を打ち出しており、本学としてもこの方針に則り、皆さんの学生生活がより充実したものとなるよう、学事については感染状況を注視し予防対策を徹底しつつ、極力実施していきたいと考えています。

今後の状況変化に対し本学の方針等については、必要に応じポータルに掲載してまいりますので各自確認をお願いいたします。後期には、皆さん全員が元気にキャンパスに戻ってきてくれることを楽しみにしています。

以上